



第5回レクチャーコンサート

～天才モーツアルト、そして彼に魅せられた天才たち～

主催：モーツアルトの音楽をたのしむ会

7月 4日(水)

開演19:00 開場18:30 チケット1,000円(お茶付)
高津市民館・大ホール(ノクティ2(丸井ビル)12階)

モーツアルト傑作オペラ作品集

<フィガロの結婚>より「愛の神よ、ご覧あれ」・<魔笛>より「なんと美しい絵姿」

<ドン・ジョヴァンニ>より「酷い人！」・<コジ・ファン・トゥッテ>より2重唱「もうすぐ愛しい人の腕の中へ」

R. シュトラウス作曲<薔薇の騎士>より「厳しさに胸を装う」

チャイコフスキー作曲<エフゲニー・オネーゲン>より「手紙のアリア」&「どこへ、どこへ」

ブッソーギ作曲<マノン・レスコー>より「見たことのない美人」・<トゥーランドット>より「お聞き下さい、王子さま」

演奏とお話し



ソプラノ：大隅智佳子

東京藝術大学声楽科首席卒業。同大学院修士・博士課程修了、学位取得。安宅賞、松田トシ賞、アカンサス音楽賞受賞。首席の栄誉として宮内庁主催御前演奏会に出演。

「カルメン」ミカエラ役にてオペラ・デビュー後、多くのオペラに主演。日本初演作品にも多く出演し、新聞などで高い評価を得ている。

最近では二期会主催公演「サロメ」にてタイトルロールを演じ、歌唱・演技共に高い評価を得ている。第九や宗教曲などのソリストとしても活動し、N響をはじめ多くのプロ・オーケストラとの共演も重ねている。足利オペラリカ音楽監督、OHSUMI&PRODUCE主宰。二期会会員。



テノール：内山信吾

武蔵野音楽大学卒業及び大学院修了。第36回日伊声楽コンクール入選。ドイツのブラウンシュヴァイク歌劇場、新国立劇場等において多くのオペラに出演。「カヴァレリア・ルスティカーナ」トゥリッドウ、「カルメン」ホセ、「椿姫」アルフレード、「蝶々夫人」ピンカートン、「仮面舞踏会」リッカルド、「ファウスト」「ドン・カルロ」「シラノ・ド・ベルジュラック」のタイトルロール、「ジャンニ・スキッキ」リヌッチョ、「友人フリツ」フリツ、等の役を歌い好評を得る。日伊音楽協会会員。



ピアノ：神保道子

国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。在学中より声楽の伴奏を始め、多くの声楽家と共に演奏。卒業後、各団体において「トスカ」、「ラ・ボエーム」、「道化師」、「カヴァレリア・ルスティカーナ」など音楽スタッフとして参加。コレベティトゥアとして研鑽を積む。

また、「ジャンニ・スキッキ」、「リゴレット」、「こうもり」などピアノでのオペラ公演にも取り組んでいる。また、各地でコンサート、合唱団の伴奏ピアニストとして活動中。

当日券も
ございます！

公演の事前申し込み・お問い合わせは以下の方法で

TEL 080-2243-1254 FAX 044-944-3171

メールアドレス mozart@r-suenaga.com

モーツアルトの音楽をたのしむ会・事務局